

車いすからカヌーへの移動

How to move

- 01** 車いすをカヌーの横に近づけて、ブレーキをかける。
- 02** 乗艇者が「どのように移動したいか」を確認する。
 - 普段の生活の中で、本人が受けているサポートがどのようなものを参考にし、カヌーへの移乗方法を考える。
- 03** 自分(介助者)が「どのようにサポートするか」を伝える。
 - どこを持つのか、どこに移るのか、どのように動くのか等のサポート方法を前もって伝える。
- 04** 一人ではなく周りのスタッフにも確認する。
- 05** 移乗した後、安全・状態・フィッティングを乗艇者に確認する。



障がい者の乗艇について

フィッティングについて

主に下肢に障害のある人がカヌーに乗る際には、フィッティング(調節)が最も重要です。

フィッティングは、皮膚表面の保護や身体を支える役割等を果たします。けが防止のため、主に「バスマット」や「スポンジ」などのクッション性の高い素材を利用し、足の位置やシートの高さの調節、身体と艇の固定などを行います。

カヌーが転覆した際には、艇から素早く抜け出すためにも、一人ひとりの障害に合わせたフィッティングが大切です。



クッション材



ハイバックシート



Fitting

写真提供:一般社団法人 日本障害者カヌー協会

参考:公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 発行、「かんたん!カヌーガイド」/一般社団法人 日本障害者カヌー協会 発行、「カヌー漕ごうよ!たのしいよ! for Staff book」